

東京都建築工事標準仕様書 (令和2年4月) 正誤表

編	章	節	項	(1)	ア	表	ページ	誤	正	備考
	11	2	8	(2)	イ		169	目地モルタルによる汚れが著しい場合は、 <u>監督職員</u> の承諾を受けて、清掃に酸類を用いることができる。	目地モルタルによる汚れが著しい場合は、 <u>監督員</u> の承諾を受けて、清掃に酸類を用いることができる。	
	16	9	2			16.9.3	250	JIS C 61000-6-1 (電磁両立性-第 6-1 部: 共通規格-住宅、商業及び軽工業環境におけるイミュニティ <u>規格</u>)の表 1 の 1.2~1.4 を満足すること。	JIS C 61000-6-1 (電磁両立性-第 6-1 部: 共通規格-住宅、商業及び軽工業環境におけるイミュニティ)の表 1 の 1.2~1.4 を満足すること。	
	18	2	4			18.2.3	269	弱アルカリ性 <u>液</u> で加熱処理後、湯又は水洗い	弱アルカリ性 <u>脱脂剤</u> で加熱処理後、湯又は水洗い	
	24	4	8	(2)			365	工法は、「24.3.7 充填工法 <u>(2)</u> 」による。	工法は、「24.3.7 充填工法 <u>(3)</u> 」による。	